

## 要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

### 【千代田区】

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
							$I_s/I_{s0}$	0.46	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34		内容	実施時期	
1	山崎ビル		千代田区飯田橋1-3-7	店舗事務所住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.46	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34	Ⅰ			
2	福岡第3ビル		千代田区飯田橋1-4-7	共同住宅店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{s0}$	0.55	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34	Ⅱ			
3	東専堂ビル		千代田区飯田橋1-5-7	店舗事務所住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.04	$C_{TU} \cdot S_D$	0.32	Ⅲ			
4	山京ビル本館		千代田区飯田橋1-7	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	0.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27	Ⅰ			
5	山田ビル		千代田区飯田橋1-17-3	店舗事務所住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.22	q	0.89	Ⅰ			
6	サンハイツ九段		千代田区飯田橋1-7-8	店舗事務所共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.08	$C_{TU} \cdot S_D$	0.28	Ⅲ			
7	梶山ビル	1~3F	千代田区飯田橋1-7-8	事務所住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	0.61	$C_{TU} \cdot S_D$	0.36	Ⅱ			
		4~8F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.38	$C_{TU} \cdot S_D$	0.29	Ⅰ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
8	朝日飯田橋マンション	1~5F	千代田区飯田橋1-9-6	店舗事務所住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.48	III			耐震改修 2018年2月完了
		6~11F													
9	S&Nビル		千代田区飯田橋2-5-1	店舗事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.91	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.49	II			
10	千代田ビル	1~8F	千代田区飯田橋2-12-2	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.92	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.45	II			
		9F													
11	金丸ビル		千代田区飯田橋2-7-6	事務所住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.09	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.67	III			
12	花菱軒ビル		千代田区飯田橋2-8-3	店舗住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.40	II			
13	サンパークマンション千代田	1~2F	千代田区飯田橋2-18-3,8,9,14	店舗事務所 共同住宅 倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.15	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.61	III			Rt=0.94
		3~11F													

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
14	キムラヤビル		千代田区 飯田橋 2-18-4	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.43	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	I			
15	越前屋ビル		千代田区 飯田橋 3-1-6	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.53	$C_{TU} \cdot S_D$	0.11	I			
16	神田事務用品店舗ビル		千代田区 飯田橋 3-1-6	店舗 住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.20	q	0.83	I			
17	第5田中ビル	1~6F	千代田区 飯田橋 3-4-4	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	0.40	$C_{TU} \cdot S_D$	0.21	I			
		7~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)								
18	港屋ビル		千代田区 飯田橋 3-6-6	店舗 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.55	$C_{TU} \cdot S_D$	0.21	Ⅱ			
19	ミハルビル		千代田区 飯田橋 3-6-7	店舗 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27	I			
20	高橋ビル		千代田区 飯田橋 3-6-8	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.57	Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
							$I_s/I_{so}$		$C_{TU} \cdot S_D$			内容	実施時期		
21	越智産業第二ビル		千代田区 飯田橋 4-1-10	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.78	$C_{TU} \cdot S_D$	0.21	Ⅱ			
22	杉山茂木共同ビル		千代田区 飯田橋 4-5-13	店舗 事務所 共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.92	$C_{TU} \cdot S_D$	0.56	Ⅱ			
23	飯田橋サンポーロ ハイツ	1~4F	千代田区 飯田橋 4-5-14	事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.31	$C_{TU} \cdot S_D$	0.24	Ⅰ			
		5~11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.38	$C_{TU} \cdot S_D$	0.30	Ⅰ			
24	STビル	1~3F	千代田区 飯田橋 4-6-9	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.43	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27	Ⅰ			
		4~9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.56	$C_{TU} \cdot S_D$	0.35	Ⅱ			
25	カクタス飯田橋ビル	1~7F	千代田区 飯田橋 4-7-11	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48	Ⅲ			
		8~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.26	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7								
												内容	実施時期									
26	山商ビル	1～4F	千代田区 飯田橋 4-8-13	店舗 事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.10	$C_T \cdot S_D$	0.59	Ⅲ			耐震改修 2014年5月 完了							
		5～10F														5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	1.05	$C_{TU} \cdot S_D$	0.58	Ⅲ
27	福永ビル	1～3F	千代田区 岩本町 2-1-1	店舗 事務所 共同住宅 倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	3.89	$C_{TU} \cdot S_D$	0.98	Ⅲ										
		4～9F														3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.12	q	0.51	Ⅰ
28	玉川ビル	1～5F	千代田区 岩本町 2-2-16	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.06	$C_{TU} \cdot S_D$	0.51	Ⅲ										
		6～10F														5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	1.42	$C_{TU} \cdot S_D$	0.68	Ⅲ
		11F														5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	1.08	$C_{TU} \cdot S_D$	0.82	Ⅲ
29	日本ケミファ本社ビル		千代田区 岩本町 2-2-3	事務所 駐車場	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が 非充腹 材の場 合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_T \cdot S_D$	0.49	Ⅲ										

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
30	神田岩本町プラザビル	1～3F	千代田区岩本町2-4-1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.49	$C_{TU.S_D}$	0.22	Ⅰ			部分改修 2006年10月実施
		4～9F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.35	$C_{TU.S_D}$	0.27	Ⅰ			部分改修 2006年10月実施
31	東自機ビル	1～6F	千代田区岩本町3-10-7	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.10	$C_{TU.S_D}$	0.68	Ⅲ			
		7～9F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.19	$C_{TU.S_D}$	0.74	Ⅲ			
32	共同ビル新岩本町	1～7F	千代田区岩本町3-2-1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.51	$C_{TU.S_D}$	0.28	Ⅱ			
		8～10F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.68	$C_{TU.S_D}$	0.41	Ⅱ			
33	太洋第二別館		千代田区鍛冶町1-10-1	店舗事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.70	$C_{TU.S_D}$	0.42	Ⅱ	除却	2020年12月着手	
34	江原ビル		千代田区鍛冶町1-5-7	店舗事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.08	$C_{T.S_D}$	0.29	Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
35	山梨中央銀行 東京支店	本館	千代田区 鍛冶町 1-6-10	銀行	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.09	$C_{TU} \cdot S_D$	0.54	Ⅲ			
		別館		銀行	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.74	q	1.04	Ⅲ			
		旧館		銀行	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.64	q	1.41	Ⅲ			
36	ヤマモトビル		千代田区 鍛冶町 1-5-12	店舗 事務所 共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.56	q	1.68	Ⅱ			
37	大朋ビル		千代田区 鍛冶町 1-5-3	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.75	$C_{TU} \cdot S_D$	0.09	Ⅰ			
38	神田サクラビル	1~7F	千代田区 鍛冶町 1-8-1	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.62	$C_{TU} \cdot S_D$	0.29	Ⅱ			
		8F			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.04	q	0.18	Ⅰ			
39	三井住友銀行神田駅前ビル		千代田区 鍛冶町 2-2-1	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1983年版)		$I_s/I_{so}$	1.01	—	—	Ⅲ			
40	神田パークプラザ		千代田区 鍛冶町 2-2-2	店舗 事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.18	$C_T \cdot S_D$	0.57	Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
41	第2登栄ビル	1~3F	千代田区鍛冶町2-2-9	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.34	$C_{TU}, S_D$	0.16	Ⅰ			
		4~8F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.64	$C_{TU}, S_D$	0.39	Ⅱ			
42	共伸会館		千代田区鍛冶町2-2-9	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.30	$C_{TU}, S_D$	0.14	Ⅰ			
43	堀内ビルディング		千代田区鍛冶町2-6-1	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_T, S_D$	0.54	Ⅲ			耐震改修 2008年10月完了
44	上野ビルディング		千代田区鍛冶町2-6-2	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.09	$C_T, S_D$	0.53	Ⅲ			
45	霞ヶ関第一換気所		千代田区霞が関2-2	換気所他	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)		$I_s/I_{so}$	1.28	$C_T, S_D$	0.81	Ⅲ			
46	文華堂ビル		千代田区神田和泉町1-2-2	店舗事務所住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.36	$C_{TU}, S_D$	0.23	Ⅰ			
47	山上岩本町ビル	1~8F	千代田区神田岩本町1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.01	$C_{TU}, S_D$	0.41	Ⅲ			耐震改修 2016年11月完了
		9F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.25	$C_{TU}, S_D$	0.77	Ⅲ			



No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4			安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
							$I_s$	$q$			内容	実施時期		
48	秋葉原清新ビル		千代田区 神田岩本町 1-13	店舗 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.30	$q$	1.02	Ⅱ			
49	KDX秋葉原ビル		千代田区 神田岩本町 1-14	店舗 事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{s0}$	1.00	$C_T \cdot S_D$	0.47	Ⅲ		耐震改修 2009年3月 完了
50	岩本町ビル	1~3F	千代田区 神田岩本町 1-4	店舗 事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹 材の場 合	$I_s/I_{s0}$	0.69	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34	Ⅱ		
		4~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}$	0.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.20	Ⅰ		
51	サンミビル		千代田区 神田鍛冶町 3-2	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{s0}$	0.83	$C_{TU} \cdot S_D$	0.25	Ⅱ		
52	松見ビル		千代田区 神田鍛冶町 3-3	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹 材の場 合	$I_s/I_{s0}$	0.45	$C_{TU} \cdot S_D$	0.28	Ⅰ		
53	栄立ビル	1~9F	千代田区 神田鍛冶町 3-3-1	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{s0}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.25	Ⅲ		
		10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}$	3.75	$C_{TU} \cdot S_D$	1.13	Ⅲ		

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
54	晴花ビル		千代田区 神田鍛冶町 3-3-21	店舗 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	0.41	$C_{TU}, S_D$	0.26	Ⅰ			
55	サンクス神田駅前ビル	1~4F	千代田区 神田鍛冶町 3-3-4	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	0.46	$C_{TU}, S_D$	0.25	Ⅰ			
		5~9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)								
56	神田大木ビル		千代田区 神田鍛冶町 3-3-5	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{TU}, S_D$	0.49	Ⅲ			
57	喜助新千代田ビル		千代田区 神田鍛冶町 3-3-9	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	0.61	$C_{TU}, S_D$	0.34	Ⅱ			
58	神田三菱ビル		千代田区 神田鍛冶町 3-6-3	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{so}$	1.08	$C_T, S_D$	0.32	Ⅲ			
59	岩田ビル		千代田区 神田紺屋町 11	<p style="text-align: center;"><b>報告書未提出</b></p> <p style="text-align: center;">(「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」の報告書を提出されているが、 「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の報告書は未提出)</p>										
60	鈴野ビル		千代田区 神田紺屋町 11	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	0.55	$C_{TU}, S_D$	0.30	Ⅱ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
61	山東ビル		千代田区 神田紺屋町 13	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会 による「既存鉄骨鉄筋コンクリート 造建築物の耐震診断基準」に定め る「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹材の場 合	$I_s/I_{s0}$	0.58	$C_{TU} \cdot S_D$	0.36	Ⅱ			
62	千代田寿ビル		千代田区 神田紺屋町 14-2	<p style="text-align: center;"><b>報告書未提出</b></p> <p style="text-align: center;">(「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」の報告書を提出されているが、 「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の報告書は未提出)</p>											
63	GATO秋葉原ビル	1F	千代田区 神田佐久間 町1-24	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会 による「既存鉄骨鉄筋コンクリート 造建築物の耐震診断基準」に定め る「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の場 合	$I_s/I_{s0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.40	Ⅲ			Rt=0.99
		2~8F			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既 存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年 版)	$I_s$	0.14	q	0.57	Ⅰ				
64	大原・奥田・永島 共同ビル	1F	千代田区 神田佐久間 町2-1	店舗 事務所 住宅	5-5	一般財団法人日本建築防災協会 による「既存鉄骨鉄筋コンクリート 造建築物の耐震診断基準」に定め る「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が 非充腹材の場 合	$I_s/I_{s0}$	1.24	$C_T \cdot S_D$	0.59	Ⅲ			
		2~9F			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既 存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年 版)	$I_s$	0.54	q	1.03	Ⅱ				
65	AKビル	1~6F	千代田区 神田須田町 1-24	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会 による「既存鉄骨鉄筋コンクリート 造建築物の耐震診断基準」に定め る「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の場 合	$I_s/I_{s0}$	1.21	$C_{TU} \cdot S_D$	0.52	Ⅲ			
		7~9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既 存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.21	$C_{TU} \cdot S_D$	0.32	Ⅲ				

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (I、II、III)		耐震改修等の予定※6		備考※7
											内容	実施時期			
66	RACINE神田ビル	1～3F	千代田区神田須田町1-26	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.58	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.26	II			
		4～8F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
67	高野ビル	1～7F	千代田区神田須田町1-26	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.18	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.47	III			
		8～9F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
68	芝信神田ビル	1～4F	千代田区神田須田町1-26	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.11	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.56	III			
		5～10F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
69	メリノビル		千代田区神田須田町1-28	店舗事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.57	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.31	II			
70	タイムビル		千代田区神田須田町1-28	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.43	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.26	I			
71	佐藤ビル		千代田区神田須田町1-28-8	店舗住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.75	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.45	II			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
72	ジャパンケネルクラブ本部ビル		千代田区 神田須田町 1-5	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.49	III			耐震改修 2016年5月 完了
73	KSビル	1~6F	千代田区 神田須田町 1-5	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	0.21	$C_{TU} \cdot S_D$	0.09	I			
		7~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}$	0.66	$C_{TU} \cdot S_D$	0.41	II			
74	ウイン神田		千代田区 神田須田町 1-7-1	店舗 事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.28	III			
75	楠本第3ビル		千代田区 神田錦町 3-19	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が 非充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	1.01	$C_T \cdot S_D$	0.51	III			
76	サンハイツ神田北村ビル		千代田区 神田東紺屋 町30	事務所 共同住宅 自動車修理 工場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.32	III			
77	第3東ビル		千代田区 神田平河町 1	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹材の 場合	$I_s/I_{s0}$	0.57	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	II			
78	大興ビル		千代田区 神田平河町 2	店舗 事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{s0}$	0.30	$C_{TU} \cdot S_D$	0.23	I			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
79	渡辺ビル	1～3F	千代田区 神田平河町 4	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	0.99	$C_{TU.S_D}$	0.32	Ⅱ			
		4～8F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.58	$C_{TU.S_D}$	0.33	Ⅱ			
80	松屋・河本共同ビル	1～4F	千代田区 神田松永町 1	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	0.65	$C_{TU.S_D}$	0.18	Ⅱ			
		5～8F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.33	$C_{TU.S_D}$	0.25	Ⅰ			
81	宮沢ビルデング	1～5F	千代田区 神田松永町 1-2	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹 材の場 合	$I_s/I_{so}$	0.62	$C_{TU.S_D}$	0.32	Ⅱ			
		6～8F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.29	$C_{TU.S_D}$	0.23	Ⅰ			
82	宮沢ビルデング増築部		千代田区 神田松永町 1-2	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.26	$C_{TU.S_D}$	0.28	Ⅲ			
83	スカッツビル		千代田区 神田松永町 16-7	店舗 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)		$I_s$	0.25	q	0.82	Ⅰ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
84	横川電機本社ビル	1~4F	千代田区 神田松永町 16	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.65	$C_{TU.S_D}$	0.09	Ⅰ			
		5~8F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.56	$C_{TU.S_D}$	0.34	Ⅱ			
85	矢野ビル		千代田区 九段北 1-12-30	事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.01	$C_{TU.S_D}$	0.57	Ⅲ			
86	グランドメゾン九段		千代田区 九段北 1-2-2	店舗 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_{TU.S_D}$	0.48	Ⅲ			
87	大橋・小林共同ビル		千代田区 九段北 1-3-2	店舗 事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.05	$C_{TU.S_D}$	0.38	Ⅲ			
88	九段清新ビル	1~4F	千代田区 九段北 1-3-4	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.13	$C_{TU.S_D}$	0.54	Ⅲ			
		5~6F				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.26	$C_{TU.S_D}$	0.77	Ⅲ			
89	伊東ビル		千代田区九 段北1-8-9	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2017年版)		$I_s/I_{so}$	0.20	$C_{TU.S_D}$	0.16	Ⅰ			$I_s/I_{so}$ は下階壁抜け柱の評価
90	九段郵便局		千代田区 九段南 1-4-6	郵便局 共同住宅	15	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法		確認できる				Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
							$I_s/I_{so}$					内容	実施時期		
91	千代田区立九段生涯学習館・千代田区営九段住宅		千代田区九段南1-5-10	事務所共同住宅	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}$	1.06	—	—	Ⅲ				
92	麹町1丁目3番地ビル		千代田区麹町1-3-23	事務所共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.39	Ⅲ			
93	ほりつビル		千代田区麹町1-3-9	店舗事務所住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.76	$C_{TU} \cdot S_D$	0.54	Ⅱ			
94	警視庁麹町警察署		千代田区麹町1-4-5	警察庁舎	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)		$I_s/I_{so}$	1.18	—	—	Ⅲ			
95	クレール麹町	北棟1~5F	千代田区麹町1-6-3,7	事務所共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.17	$C_{TU} \cdot S_D$	0.35	Ⅲ			
		北棟6~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.87	$C_{TU} \cdot S_D$	0.44	Ⅱ			
		南棟1~6F			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.75	$C_{TU} \cdot S_D$	0.41	Ⅲ			
		南棟7~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.07	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65	Ⅲ			



No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
96	DIK麹町ビル		千代田区麹町1-6-9	店舗事務所共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.01	$C_{TU.S_D}$	0.49	III			耐震改修 2013年8月完了
97	麹町311ビル		千代田区麹町3-1-1	店舗事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_{TU.S_D}$	0.27	III			耐震改修 2015年2月完了 Rt=0.96
98	メイゾン麹町		千代田区麹町3-1-8	店舗事務所共同住宅倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.14	$C_{TU.S_D}$	0.53	III			
99	西脇ビル	1~6F	千代田区麹町4-1-4	店舗事務所住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.48	$C_{TU.S_D}$	0.29	I			部分改修 2018年6月実施
		7~10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	0.57	$C_{TU.S_D}$	0.35	II			部分改修 2018年6月実施	
100	陸マンション		千代田区麹町4-2-2	店舗事務所共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.18	$C_{TU.S_D}$	0.14	I			
101	第一麹町ビル		千代田区麹町4-4-2	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.87	$C_{TU.S_D}$	0.42	II			
102	KSビル		千代田区麹町4-5-5	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.01	$C_{TU.S_D}$	0.31	III			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
							I <sub>s</sub>	q	0.36	Ⅰ		内容	実施時期		
103	麴町森永ビル		千代田区麴町4-5-6	店舗事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	I <sub>s</sub>	0.09	q	0.36	Ⅰ				
104	麴町ロイヤルマンション		千代田区麴町4-7-5,6	店舗事務所 共同住宅	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.55	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.29	Ⅱ			
105	麴町秋山ビルディング	1~4F	千代田区麴町5-3-4	店舗事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.38	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.19	Ⅰ			
		5~9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.23	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.18	Ⅰ				
106	麴町サイトビル		千代田区麴町6-2	<p style="text-align: center;"><b>報告書未提出</b></p> <p style="text-align: center;">(「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」の報告書を提出されているが、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の報告書は未提出)</p>											
107	タカハシビル		千代田区麴町6-2	店舗事務所 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.31	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.25	Ⅰ				
108	麴町6丁目ビル		千代田区麴町6-2-11	店舗事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.83	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.48	Ⅱ			
109	長尾ビル		千代田区麴町6-6	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.75	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.36	Ⅱ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
110	第一石丸共同ビル (2号館)	1~3F	千代田区 外神田 1-1-10	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会 による「既存鉄骨鉄筋コンクリート 造建築物の耐震診断基準」に定め る「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_{TU}, S_D$	0.52	III			
		4~8F													
111	東京都東部住宅建設事務所		千代田区 外神田 1-1-6	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}$	2.16	-	-	III				
112	東芝万世橋ビル		千代田区 外神田 1-1-8	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_T, S_D$	0.25	III			
113	石丸3号館		千代田区 外神田 1-2-13	店舗 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.61	q	1.02	III			
114	朝日無線本店・紀伊国屋共同ビル		千代田区 外神田 1-2-9	店舗 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.37	q	1.23	II			
115	フルタカ電気2号館		千代田区 外神田 1-31	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.56	$C_{TU}, S_D$	0.34	II			
116	テレオンビル		千代田区 外神田 1-3-11	店舗 倉庫	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)		$I_s$	0.21	q	0.86	I			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7		
												内容	実施時期			
117	秋葉原大森ビル	1～5F	千代田区外神田1-3-13	店舗事務所倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.63	$C_{TU.S_D}$	0.33	II				
		6～8F						5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	0.85	$C_{TU.S_D}$	0.51	II		
118	増田ビル		千代田区外神田1-3-9	店舗住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.66	$C_{TU.S_D}$	0.30	II				
119	木倉ビル		千代田区外神田1-3-9	店舗住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.13	$C_{TU.S_D}$	0.31	I			$I_s/I_{so}$ は下階壁抜け柱の評価	
120	外神田ビル	新築部	千代田区外神田1-6-1	店舗事務所住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.31	$C_{TU.S_D}$	0.16	I				
		増築部1～4F					5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	0.95	$C_{TU.S_D}$	0.17	II		
		増築部5～7F					5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	0.36	$C_{TU.S_D}$	0.23	I		
121	永井第一ビル	1～3F	千代田区外神田2-15-8	共同住宅倉庫車庫工場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.27	$C_{TU.S_D}$	0.60	III				
		4～8F						5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{TU.S_D}$	0.63	III	

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5(I、II、III)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
122	第1電波ビル	本館 1~4F	千代田区 外神田 2-4-4	事務所 駐車場	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.09	$C_{TU.S_D}$	0.67	III			
		3-2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.94	q	1.14	III				
		新館		店舗 事務所 駐車場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.01	$C_{TU.S_D}$	0.49	III			Rt=0.996
123	ビルディングササゲ		千代田区 外神田 2-4-6	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.08	$C_{TU.S_D}$	0.54	III			
124	神光ビル		千代田区 外神田 2-37-1	店舗 住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.99	$C_{TU.S_D}$	0.59	II			
125	神栄ビル		千代田区 外神田 3-8-7	店舗 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.19	q	0.78	I			
126	昌徳ビル		千代田区 外神田 3-8-9	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.18	$C_{TU.S_D}$	0.30	III			
127	三幸ビル		千代田区 外神田 5-12-1	店舗 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.81	$C_{TU.S_D}$	0.49	II			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7	
												内容	実施時期		
128	タウンハイツ末広町	1～3F	千代田区外神田 6-13-11	店舗 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.05	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.35	Ⅲ			
		4～7F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
129	神田中沢ビル	1～5F	千代田区外神田 6-14-12	店舗 事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.60	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.37	Ⅱ			
		6～9F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
130	外神田信越ビル・日興ビル		千代田区外神田 6-1-1,6-1-6	店舗 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)		I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	0.78	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.47	Ⅱ			
131	長谷川ビル	1～3F	千代田区外神田 6-8-4	事務所 住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.58	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.74	Ⅲ			
		4～8F											5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>
132	三宅坂ビルディング		千代田区永田町 1-11-1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹材 の場合	I <sub>s</sub> /I <sub>so</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> .S <sub>D</sub>	0.49	Ⅲ			

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
133	合人社東京永田町ビル		千代田区永田町1-11-28	店舗事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}$	1.01	—	—	Ⅲ			
134	永田町合同庁舎		千代田区永田町1-11-39	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}$	1.11	—	—	Ⅲ			
135	三宅坂換気所		千代田区永田町1-8-2	換気所他	6	一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$Q_u/\alpha \cdot Q_{un}$	1.06	$G_{I_s}$	0.71	Ⅲ			
136	ザイマックス溜池山王ビル	1~4F	千代田区永田町2-4-2	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	1.17	$C_{T_u} \cdot S_D$	0.33	Ⅲ			
		5~8F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)								
137	永田町ビル		千代田区永田町2-4-3	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	—	—	Ⅲ			耐震改修 1996年5月完了
138	平河町ビル	1~8F	千代田区平河町2-6-1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{T_u} \cdot S_D$	0.26	Ⅲ			
		9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)								

No.	建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5 (Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)	耐震改修等の予定※6		備考 ※7
												内容	実施時期	
139	セコム損保ビル		千代田区 平河町 2-6-2	店舗 事務所 倉庫 車庫	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が 充腹材 の場合	$I_s/I_{so}$	1.06	$C_T \cdot S_D$	0.26	Ⅲ		耐震改修 2000年6月 完了
140	塩崎ビル	旧館 1~6F	千代田区 平河町 2-7-1	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42	Ⅲ		
		旧館 7F			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s$	0.67	q	1.35	Ⅲ			
		新館			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42	Ⅲ			

※1 建築物の名称の「—」は、名称がない個人住宅等である。

※2 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。

※3 地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値（ただし、階数に含まれない塔屋の値は除く。）を記載している。

※4 建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。

※5 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成31年1月1日国住指第3209号別表に当てはめたものである。

Ⅰ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

Ⅱ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

Ⅲ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。

※6 耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。

※7 所有者が耐震改修実施済みであることの公表を希望する場合、備考欄に記載している。